

共同購入のカタログ回収にご協力ください

コープみやざきでは2024年1月より、組合員さんからのご要望の多かったカタログの回収・リサイクルを本格的に開始します。回収されたカタログは製紙メーカーの「大分製紙」さんに送られ、コアノロールとしてリサイクルされます。みなさまのご協力をお願いいたします。

回収する古紙は、「共同購入のカタログ」「くらしと生協およびスクロールの冊子」となります。

リサイクルの流れ



見終わった共同購入カタログを
地域責任者までお預けください。



リサイクルセンターで圧縮機へ投入し、固めます。



固めた古紙は製紙メーカー「大分製紙」さんへ
コアノロールの原料になります。



Q 留守の時、カタログは
どうやって出すの？

配達時お留守の組合員さんは、
注文用紙とは別にまとめて
お出ください。

Q 生協以外のカタログチラシ
は出してもいいの？

「共同購入のカタログ」「くらし
と生協およびスクロールの冊子」
のみを回収いたします。共同購入
の注文用紙や一般のチラシなどは、
お出しにならないようお願いいた
します。特に新聞紙が混入すると
コアノロールとして再生リサイク
ルができなくなりますので、ご注
意ください。

新商品センターとリサイクルセンターが 10月より稼働し始めました

2023年10月中旬、村角にあった新商品センターを宮崎市
清武町に移転し、本格的に稼働を開始しました。新商品センター
と併設して、リサイクルセンターも運用を始めました。

冷凍設備の主流は、温室効果ガスの一つと言われるフロンガスを使
っていますが、新商品センターの冷凍設備には自然冷媒である
二酸化炭素を使用した機器を導入することができました。その分、
温室効果ガスを減らすことができています。

自然冷媒機器は、まだ普及促進の段階でコストもかかるため、
今回は環境省の「自然冷媒機器導入加速化事業による補助金」を
利用し導入しました。

商品センター



リサイクルセンター



リサイクルセンターでは、
障がいを持つ職員が古紙再
生業務をおこなっています。
カタログの圧縮から送り出
しまでをおこないます。